

夢に向かってのびのびと！ 未来（社会）を担う区立幼稚園の修了生

区立幼稚園が誕生して今年で55年。多くのこどもたちが生きる力の基礎を育み、幼稚園を巣立っていきましました。区立幼稚園で大切にしている「主体的な遊びを通して学んだこと」が、人生をどのように支えているのか、修了生のその後の様子からお伝えしていきます。

区立幼稚園で育まれたこと！

「『自分で考えて楽しむ』 今の仕事に生きています」

幼稚園の思い出はたくさんありますが、先生方に何かを「やらされた」という記憶は一切なく、「工作で電車を作りたい」、「園庭で鬼ごっこをしたい」などの僕たちの要望について、先生方は最大限自主性を尊重して、その遊びをより楽しくできるようにサポートいただいていたように思います。

私は現在、弁護士として日々業務を行っております。弁護士という仕事も一つ一つの案件を、自分の頭で考えて様々な紛争を解決に導くという仕事ですが、幼稚園時代の「自分で考えて楽しむ」という自主性が尊重された生活経験が、今の仕事にも生きていてのではないかと思います。

余談ですが、幼稚園時代の友人は、20年以上たった今でも仲良くしており、一生の友との出会いをくれた幼稚園には、とても感謝しております。

造力 宣彦さん（H7修了児）
職業：弁護士



幼稚園



現在

区立幼稚園で育まれたこと！

大久保 将人さん（H4修了児）
職業：元プロサッカー選手
（川崎フロンターレ）



幼稚園



現役時代

「知らなかったことを知って 超楽しい」

実は、僕、幼稚園に入園した頃は、インドア派だったんです。ひたすら、部屋で工作をやっているような。担任の先生は、そんな僕に外で遊ぶ楽しさを感じてほしいと思ったのだと思います。Jリーグの開幕で流行っていた「オーレチャンプ」の曲をかけて、サッカーに誘ってくれました。やってみたら面白くて、楽しくて！それからは、友達や先生と毎日サッカーをして遊んでいました。担任の先生がサッカーに誘ってくれなかったら、僕のサッカー人生はなかったと思います。この時の「新しいことに挑戦する喜び」「知らなかったことを知ることって超楽しい」というスピリッツは、サッカー選手だった頃も、引退して新しい道に進んだ今も、僕を支えてくれています。

区立幼稚園で育まれたこと！

「遊び」から育まれた「体力」
「人と関わる力」「目標に向かって努力する力」

大人になった今、幼稚園児の時を思いだしてみると、楽しい思い出ばかりです。特にお泊り会で友達と一緒にカレーを食べたこと、寝泊まりしたことはよく覚えています。幼稚園では、とにかく友達と遊んでいました。この遊びで「体力」「人と関わる力」「目標に向かって努力する力」の基礎が育まれたと思います。

現在、私は江東区の教育委員会で幼稚園に関係する仕事をしております。仕事をする上で、上記3つの力は非常に重要であり、もみじ幼稚園に感謝しています。残念ながら、もみじ幼稚園は令和3年度末で廃園となりましたが、廃園事務に携わることができ、少しは恩返しができたと感じています。今後も江東区の教育行政の発展に全力で取り組んでいきたいです。

北崎 達也さん（H14修了児）
職業：江東区教育委員会事務局
学務課 幼稚園係



幼稚園



現在

区立幼稚園で育まれたこと！

丸山 温さん (H11 修了児)
職業：株式会社 ヤナセ 勤務

「好きなことを とことんやって 自分の強みに」



幼稚園



現在

こどもの頃から、とにかく車が好きでした。幼稚園ではビールケースを車に見立ててひたすら園庭を走り、ダンボールで自分の車も作りました。高校生のときには「江東区ソーラーカーチャレンジ」にも挑戦させてもらいました。そんな私も、大学時代は運動系の部活動に打ち込んでいて、車からは遠ざかっていましたが、就職先を選ぶ際、自分は何がしたいのか自問自答したとき、真っ先に思い浮かんだのは幼稚園で大好きな車で遊んだことでした。念願かなって現在の会社に入社することができ、今の目標は日本一のトップセールスマンになって、多くの方に弊社の車に乗っていただき、安全な車社会をつくっていくことです。

区立幼稚園で育まれたこと！

「純粋に、つくることを追究する！」

幼稚園時代、「何かつくりたい」という思いを、先生が拾ってくれて、寄り添い、向き合って、実現に向けて手助けしてくれたことが嬉しかったです。純粋に、つくることを追究できたように思います。また、多様な友達との関わりの中で、心に感じるものがたくさんあったことを覚えています。

現代美術界で、いわゆる「売れる絵」には、法則、文法のようなものがあると私は捉えています。ウーンでは、「文化」と「美術」の結び付きの方程式を学んできたいと思っています。日本に帰ってきて、その方程式を、この国に当てはめてみた時、何が見えてくるのか、とても楽しみにしています。

長澤 太一さん (H20 修了児)
ウーン美術アカデミー 在学
(1692年創立 ロンドン芸大と並ぶ
欧州における美大の最高学府です。)



幼稚園



現在

区立幼稚園で育まれたこと！

鈴木 大菜さん (H20 修了児)
職業：ミュージカル俳優

「豊かな表現力・創造力 そして諦めない気持ち」



幼稚園



現在

入園当初は人見知りで、いつも泣いて、先生の後を追っていました。そんな僕を先生は温かく受け止めてくれ、徐々に安心して友達と遊べるようになりました。ヒーローごっこや泥団子作りが大好きで、泥団子を一日中作っていたときもありました。幼稚園の行事で近くの老人ホームに訪問する機会があり、そこで歌を披露した時に、ホームの方がとても喜んでくださったことをよく覚えています。自分を伸び伸びと表現し、人に喜んでもらえる嬉しさを感じた僕は、幼稚園を修了して、大好きなダンスや歌などのレッスンを続けてきました。厳しい世界ではありますが、舞台に立って、お客様に作品をお届けし、楽しんでもらうことに、とてもやり甲斐を感じています。

幼稚園で育まれたことを数値で測ることはできませんが、この記事をお読みいただくと、修了生の活躍の基盤になっていることが分かっていただけると思います。これからも、一人一人の幼児のよさや個性を伸ばし、生きる力の基礎をしっかりと育ていけるように、そして、人格形成の基礎を培う大切な時期に携わっていることを教員一人一人が肝に銘じて、チーム区立幼稚園として江東区の就学前教育の充実に取り組んでいきます。

●ご感想や江東区立幼稚園へのメッセージをお寄せください。

右のQRコードを読み取り、Google フォームからお願いいたします。

お問い合わせは、担当までお願いいたします。

江東区立豊洲幼稚園 園長 福原良子
(江東区立幼稚園長会 副会長)

